

## 淡青丸 研究航海報告

東京大学海洋研究所

- \* 航海番号           KT-08-2 次研究航海
  
- \* 観測海域           駿河湾
  
- \* 航海期間           平成 20 年 2 月 25 日（月）～平成 20 年 2 月 29 日（金）
  
- \* 出港日時・場所   平成 20 年 2 月 25 日 14 時・清水港
  
- \* 入港日時・場所   平成 20 年 2 月 27 日 18 時・清水港（早期入港）
  
- \* 寄港期間・場所   なし
  
- \* 航海の研究題目   駿河湾表層から深層における浮遊性古細菌の分布と生態に関する研究
  
- \* 主席研究員       加藤憲二・静岡大学理学部・教授（skkato@ipc.shizuoka.ac.jp）
  
- \* 研究内容, 主調査者（e-mail アドレス◎は◎）, 観測項目
  1. 浮遊性古細菌のリボソーム RNA をターゲットとした CARD-FISH、定量 PCR、DGGE、クローニング、シーケンスを試み駿河湾の表層から深層における古細菌の群集構造を真正細菌と比較しながら総合的に解析する。さらに、古細菌特有の機能遺伝子を対象とした遺伝子解析を試み、浮遊性古細菌の物質循環に関する知見を得る。  
静岡大学・理学部・加藤憲二（skkato@ipc.shizuoka.ac.jp）  
CTD 観測/各層採水
  
  2. 浮遊性アンモニア酸化古細菌, アンモニア酸化細菌, 亜硝酸酸化細菌の集積培養および分離を行い、これら古細菌に関する生理的特性を明らかにするとともに、亜硝酸酸化細菌の分布や多様性を解明する。さらに、孔径 0.2  $\mu\text{m}$  のフィルターを通過するナノサイズのアンモニア酸化古細菌の多様性について、分子生物学的手法を用いて解明する。  
東京大学・海洋研究所・伊知地稔、伊藤 萌（nitrification@ori.u-tokyo.ac.jp）  
CTD 観測/各層採水

\* 乗船研究者氏名・所属・職名

加藤 憲二・静岡大学理学部・教授

木村 浩之・静岡大学理学部・助教

勝山 千恵・静岡大学大学院創造科学研究科・大学院学生

田代 智一・静岡大学大学院理学研究科・大学院学生

加藤 美春・静岡大学理学部・学部学生

小坂 正道・静岡大学理学部・学部学生

伊知地 稔・東京大学海洋研究所・大学院学生

伊藤 萌・東京大学海洋研究所・大学院学生

田村 揚成・(株)マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員

\* 航跡・測点図

